

Events

西田友是教授がACM SIGGRAPH The Steven A. Coons Awardを受賞

複雑理工学専攻の西田友是教授が、本年度の国際会議ACM SIGGRAPHにおいて、The Steven A. Coons Awardを受賞されました。この賞は、コンピュータ・グラフィックス(CG)界へ長年にわたり大きな貢献を続けてきた研究者に2年に1度与えるACM SIGGRAPHの最も権威がある賞で、CG界のノーベル賞と呼ばれています。

今回の受賞は、西田教授のCG界への長年の業績が世界的に評価されたもので、特に室内の照明効果から自然現象の表現に至るまでのCG画像生成において、高度な数理的な手法

や物理的原理を徹底的に導入して来た功績と、それらの手法により西田教授が作成されてきたCG画像の美しさや質の高さを大きく称えています。西田先生は歴代で12回目の受賞者で、日本はもとよりアジアから初めての受賞です。また、今までの受賞者には、I. E. Butherland 氏や、P. Bazier 氏など、CGの黎明期を支えた研究者らが名を連ねており、西田教授のCG界における功績の大きさを物語っております。

授賞式は8月1日ロサンゼルスにて行われ、西田教授のSIGGRAPHにおける受賞講演

は、最近公開の映画「スターウォーズ」の監督ジョージルーカス氏の基調講演の直前に行われました。



賞状授与-西田友是教授と